

地域再生計画（地方創生港整備推進交付金）中間評価調査

都道府県名	長崎県	事業実施主体	長崎県、対馬市	地域再生計画名	対馬赤ムツ漁水揚・給餌連携計画
計画期間	令和2年度～令和8年度	評価責任者	長崎県土木部港湾課長、水産部漁港漁場課長、対馬市建設部基盤整備課長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標	基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価		
		基準年度	年度	中間実績	基準年度	年度	指標総数		達成数				
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	対馬市の漁業所得の向上	4,924千円/経営体	H30	5,219千円/経営体	R4	3,577千円/経営体(R3)	5,416千円/経営体	R8	×	3	1	中間目標値を約5,219千円下回っているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるものである。5,416千円の漁業所得向上が必要であるが、同感染症拡大の影響が緩和されれば目標達成は可能と考えられる。
	指標2	対馬赤ムツ漁獲金額の向上	305百万円/年	H30	341百万円/年	R4	990百万円/年	366百万円/年	R8	○	3	1	中間目標を達成しており、引き続き計画に則した整備を図り、目標達成を目指していく。
	指標3	田平地区の漁業所得の向上	5,842千円/経営体	H30	6,716千円/経営体	R4	確認中	6,400千円/経営体	R8				確認中

②事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価
		計画	中間年度(R4)	最終実績見込み	

特別措置を適用して行う事業	港湾施設（比田勝港） （古里地区） 物揚場（-3m） 道路	90m 20m	15m 10m	90m 20m	進捗率20.9%であるが、資材及び労務単価の上昇により事業費が増加したことで進捗が遅れが生じている。コスト削減に引き続き取り組む必要がある。
	港湾施設（佐須奈港） （佐須奈地区） 道路（改良） 物揚場（-3m）（改良）	300m 50m	47m 43m	300m 50m	進捗率33.1%と遅れが生じている。計画に即した整備とコスト削減に引き続き取り組む必要がある。
	港湾施設（鹿見港） （鹿見地区） 船揚場	20m	5m	20m	概ね計画どおり整備進捗が図られている。
	港湾施設（厳原港） （久田地区、厳原地区） 防波堤 物揚場（-4.0m）（改良） 橋梁（改良） 道路（C）（改良）	130m 1式 1基 340m	67m 0.06式 0基 0m	130m 1式 1基 340m	外郭施設進捗率51.2%、係留施設進捗率5.7%であるが、資材及び労務単価の上昇により事業費が増加したことで進捗が遅れが生じている。コスト削減に引き続き取り組む必要がある。
	港湾施設（小茂田港） （小茂田地区） 物揚場（-3m）（A）（改良） 物揚場（-3m）（B）（改良） 防波堤（改良）	70m 150m 220m	0m 0m 150m	70m 150m 220m	進捗率33.2%であるが、資材及び労務単価の上昇により事業費が増加したことで進捗が遅れが生じている。コスト削減に引き続き取り組む必要がある。
	港湾施設（田平港） （田平地区） 浮桟橋（改良） 道路（改良）	1基 400m	0基 400m	1基 400m	令和6年度より係留施設整備に着手予定で、令和8年度完成に向け、着実に整備を進めていく予定。
	漁港施設（越高漁港） 物揚場（-2m）（改良）	30m	10m	18m	概ね計画どおり整備進捗が図られている。
	漁港施設（久根浜漁港） B岸壁（改良） B岸壁取付護岸 A岸壁 C物揚場	210m 8m 88m 100m	172m 13m 83m 76m	172m 13m 83m 77m	概ね計画どおり整備進捗が図られている。
	漁港施設（小鹿漁港） A岸壁 B岸壁 C物揚場	161m 100m 30m	141m 0m 0m	161m 0m 0m	概ね計画どおり整備進捗が図られている。
	漁港施設（鴨居瀬漁港） B岸壁 D岸壁 E岸壁 F岸壁 G岸壁 I岸壁	83m 20m 130m 207m 100m 120m	83m 20m 130m 207m 100m 120m	83m 20m 130m 207m 100m 120m	概ね計画どおり整備進捗が図られている。
	特定有人国境離島地域社会維持推進 交付金事業（輸送コスト支援）	輸送コスト支援			基幹産業である農林水産業など地場産業の発展を阻害する要因となっている条件不利益を緩和するとともに、これら産業の振興を図り雇用を拡充する観点から、農水産品、戦略産品の移出及び当該産品の生産又は移出に必要な原材料等の移入に係る輸送コストの低廉化を支援している。
	浜の魅力発信、漁業就業促進総合 支援事業	担い手育成			地域への定住が確実に漁業の担い手としての活躍ができる者を公募、選考し、新規就業者の確保として新規就業者の地域の受け皿づくり、研修期間中の生活費の支援、リース漁船取得の支援を行い、一定期間サポートを行っている。
	新水産業経営力強化事業	水産業所得向上支援			水産業所得向上支援事業の経営指導により経営計画を策定した漁業者が行う機器整備や、漁協や市町等が行う漁村の生産基盤整備等に対して支援を行っている。
漁場環境改善事業	漁場環境の保全			磯焼け対策、藻場造成、資源管理等、持続可能な漁場環境を保全することで、漁業者の安定した所得を確保している。	
離島漁業再生支援事業	離島漁業の維持・再生			漁業再生活動に取り組む離島の漁業集落の取組、離島の新規漁業就業者に対し漁船・漁具等をリースする取組、雇用を創出するための取組を支援し、離島漁業の維持・再生を図っている。	
漁協による対馬「赤ムツ」ブランド 化の取組	ブランド化の取り組み			上県町漁業協同組合による「紅瞳（べにひとみ）」や厳原町漁業協同組合による「アカムツ」としてブランド化の取り組みをおこない、高付加価値化し全国に出荷している。	
おっどん祭り	上対馬地域のイベントの実施			毎年8月のお盆の頃に開催され、魚つかみ取り大会のほか、地域の交流を図るイベントを実施した。	
浜の魅力発信、漁業就業促進総合 支援事業	担い手育成			関係機関で組織する平戸市漁業担い手確保支援協議会で承認された新規就業者（Uターン者、漁家子弟）の定住促進を図るため生活費等の支援を実施する。	
雇用型漁業育成支援事業	水産業支援			定置網漁業について、生産設備の改善と加工・流通・観光等を一体的に取り組む優良な経営モデルづくり	
平戸瀬戸市場 新米・新あご祭り	地域の特産を活用した地域活性化			平戸市の主力特産品である「あご（トビウオ）」や同時期に収穫される「新米」（世界文化遺産構成地の春日集落で作られた棚田米等）をメインとする平戸産品をお買い求めやすく販売するイベント。平戸の玄関口である平戸瀬戸市場で実施している。	
平戸特産の水産物による魚まつり	地域の特産を活用した地域活性化			平戸市で四季折々に水揚げされる代表的な水産物をメインとして、春は「平戸天然ひらめまつり」、秋は「平戸天然あらなべ祭り」「いきいき勇魚（鯨）まつり」などを開催している。	

③評価方法	まち・ひと・しごと創生対策懇話会を開催し、評価・検討等を行う予定としている。
-------	--

④中間評価の公表方法	長崎県のホームページに掲載
------------	---------------

⑤計画全体の総合評価	本地域再生計画では、高齢化する漁業者の就労環境の改善や安定した漁業活動を行うための施設の機能強化を港整備交付金事業を活用し、それぞれ地域の連携、港湾・漁港を一体的に整備するとともに、水産振興イベント等のソフト事業を併せて実施することにより、赤ムツ漁獲金額及び漁業者の所得向上を目指していく。なお、指標1の対馬市の漁業所得の向上においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けており、中間目標が達成できていない状況である。その他の指標は、R4年に中間目標を達成しているため、引き続き事業を行うことで目標は達成できると考える。
------------	---

⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況	有りの場合その具体的内容
	<p>地域再生計画の見直し（有・無）</p> <p>令和5年度予算要望額への反映（有・無）</p> <p>有りの場合の増減額 千円</p>	<p>計画上の港湾・漁港の整備を行うことで、最終的に目標は概ね達成される見込みである。</p>

⑦今後の方針等に対する対応	本地域再生計画では、概ね目標を達成できる見込みである。このため、引き続き事業を進め、さらなる地域の活性化を目指す。
---------------	---